《游書体ライブラリー》書体見本

游ゴシック体

ファミリー（L/R/M/D/B/E/H）

H	E	B	D	M	R	L
永	永	永	永	永	永	永
あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ
ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
A	A	A	A	A	A	A

二〇一〇年四月一日　発行

◉発行所　有限会社字游工房
東京都新宿区高田馬場四丁目一六番九号　ケイワビル二〇一　〒一六九・〇〇七五
電話番号＝〇三・五三八九・七七五六　http://www.jiyu-kobo.co.jp/

◉デザイン　向井裕一（glyph）

◉印刷所　株式会社帆風

◉出力　PDF/X-1a, CTP

©2010, JIYUKOBO Ltd. all rights reserved. Printed in Japan.

動作環境

【Windows】

◎ Pentiumプロセッサ、または互換プロセッサ

◎ Windows 98、Windows 98 SE、Windows Millennium Edition、Windows NT 4、Windows 2000 Professional、Windows XP、Windows Vista、Windows 7（いずれも日本語版）

◎ ATM Light 4.1日本語版以降（Windows 2000、XP、Vista、7では不要）

◎ AdobePSプリンタドライバ4.3以降（Windows 98、Me）
AdobePSプリンタドライバ5.1.2以降（Windows NT 4）

◎ 128MBのRAM

【Mac OS】

◎ PowerPCプロセッサ、またはIntelプロセッサ搭載のMacintosh

◎ Mac OS 8.6～9.x日本語版、Mac OS X

◎ ATM Light 4.6.2日本語版以降

◎ AdobePSプリンタドライバ8.6以降

◎ 128MBのRAM

※Mac OS X、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7は、OpenTypeをOSレベルでサポートしています。ATM LightとAdobePSプリンタドライバは必要ありません。

グリフセット

OpenType〈Adobe-Japan1-3〉にルビ・一部の外字を追加

字游工房

《游書体ライブラリー》書体見本

游ゴシック体

ファミリー（L/R/M/D/B/E/H）

字游工房

游ゴシック体

ファミリー（L/R/M/D/B/E/H）

60Q/32Q・E

◉二〇〇八年一月にLとHを、二〇〇九年四月にMとBを、二〇一〇年三月に、R、D、Eを発売し、游ゴシック体の全ファミリー（L、R、M、D、B、E、Hの七ウエイト）が完成しました。制作開始から約四年、制作字数が約七〇、〇〇〇字のプロジェクトでした。

◉游ゴシック体のコンセプトは游明朝体と一緒に使うことを想定した、印刷向けに照準を定めたゴシック体です。

游明朝体が「藤沢周平を組む」をキーワードに、縦組みを前提として奇をてらわない読みやすい書体を標榜したように、游ゴシック体もごく普通に見えるゴシック体を目指して開発しました。基本的なスタイルは、ややフトコロが狭めの漢字に小さめのかなを配するという、実にオーソドックスな組み合わせです。ゴシック体の用途は広範囲で、縦組み、横組みはもちろん見出しや本文のほかキャプションなど様々です。こうした多様な組版に対応するように骨格の基本的な考え方は游明朝体と同様としながら、それらに適するように修整を加えました。また従属するアルファベットもこのタイプのゴシック体としては定番のニュースゴシックを参考に、エックスハイトをやや大きくとり、運筆に強弱を持たせ、サイドベアリングを広めにとるなど、漢字とかなとの親和性を重視した設計になっています。

14Q・23H・L　R　M　D　B

もう一つ、游ゴシック体には大きな特徴があります。エレメントにきわめて細かいディテールを施したことです。通常、デジタルフォントにはエッジが鋭く立って再現されるという特性があります。それが良いほうに作用すればよいのですが、商業印刷などの高精細で再現される場合はエッジが強調され、やや目に刺激的に映るケースが多いと感じています。游ゴシック体ではこうした環境でも目にやさしく映じるように、基本的にエレメントに小さな丸みを与えると同時に、縦線などの起筆の打ち込みや左右のハライの終筆部に筆書きのイメージを残すような処理を施しました。この処理はかなのみならず、全ての漢字のデザインにも反映されています。この結果、「ゴシック」という厳めしい響きからはほど遠い、柔らかい印象のゴシック、ちょっとホッとするようなゴシック体ができたと自負しております。

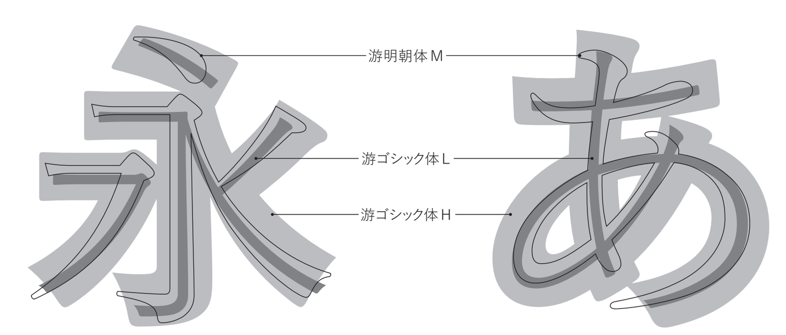
◉R（レギュラー）、M（ミディアム）、D（デミボールト）、B（ボールド）の四ウエイトは読みやすさに重点を置いたデザインで、游ゴシック体の特徴が最も出ている書体です。長文ベタ組み、しかも小さなサイズで組んだときでも読みやすいように、漢字とかなの字面（大きさ）を小さめに設計しました。こうすることによって文字間に適切なアキが生まれ、文字同士が干渉しなくなり、一字一字の識別性が上がって可読性も向上すると考えます。アルファベットも和文同様にサイドベアリングを広めにするなどの処理を施し、和欧混植の際に窮屈に見えないように配慮しました。当然のことながら画数の多い漢字については小級数でもアキが潰れないことはもちろん、黒さムラを押さえるように調整しました。RとMは8Q～13Q程度のキャプションや本文に、DとBは10Q～24Q程度の本文や小見出しに適すると考えております。

E（エクストラボールド）とH（ヘビー）は見出し用です。Eはリードや小見出しに、18Q以上での使用をお勧めします。Hは游ゴシック体で最も太いウエイトで、32Q以上での使用をお勧めします。

L（ライト）は、やや特殊な位置づけで、見出し用としても本文用としても使える使用範囲の広い書体です。オーソドックスな骨格、極細の線幅、さらに美しい画質は、今までにない繊細な雰囲気を醸し出します。極小、特大、両方とも可能です。

◉とはいうものの、利用者の感性で好きなようにお使いいただければ、制作者としてはそれだけで十分に嬉しいのです。

B　D　M　R　L



游ゴシック体L・Hと游明朝体Mの骨格の比較

40Q・50H・L

前者をロゴタイプといい、
後者をTypeface（書体）という。

**前者をロゴタイプといい、
後者をTypeface（書体）という。**

**前者をロゴタイプといい、
後者をTypeface（書体）という。**

E　H

14Q・24H・L

◉游ゴシック体の欧文について

游ゴシック体はクラシックでもモダンでもなく、標準的な癖のないものです。その和文と組合せる欧文も奇を衒（てら）わないスタンダードな印象の欧文が良いと考えました。

骨格はニュースゴシックを参考に和文に合うように線に太細を持たせ、ニュースゴシックと比べて軽やかな印象にしました。ただ、一つ一つのエレメントは漢字やかなのように有機的なものではなく直線的です。そうすることによって柔らかい和文と適度に差別化され、可読性が上がると考えたからです。

ラインについては、例えば和文の中に「Typeface」という単語を混植したとき、和文の中央付近になんとなく単語が見えるように配置します。結果としてキャップハイトの中心は、和文の全角の中心よりもわずかに上がったところに設定されます。

以上は、ファミリー全体に踏襲されています。

大きさ、太さ、サイドベアリングについては概ね2つの考え方で設計しました。一つは本文用（R、M、D、B）としてのデザインです。大きさはかなに合わせて欧文も小振りに、ただしエックスハイトは和欧混植用にやや大きくなっています。太さは小サイズで混植したときに和文よりも少しだけ強く見えるように、サイドベアリングは文字同士が干渉しすぎないように広めに設定しました。これらは和欧混植における読みやすさを実現するためです。

二つめは見出し用（L、E、H）です。主に大きく使っていただく書体なので、大きさ、太さとも和文に近づけ、混植したときにやや溶け込むような印象のデザインにしました。サイドベアリングも本文用に比べやや狭めになっています。

R　M　D　B

L・32Q・38H

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789!?.,:;#$¥%([{}])*@

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789!?.,:;#$¥%([{}])*@**

（R、M、D、B、E、Hの各ウエイトで同じ文字列を繰り返し）

単位 1/1000

L	東国	あア	Hmg16
R	東国	あア	Hmg16
M	東国	あア	Hmg16
D	東国	あア	Hmg16
B	東国	あア	Hmg16
E	東国	あア	Hmg16
H	東国	あア	Hmg16

24Q・32H

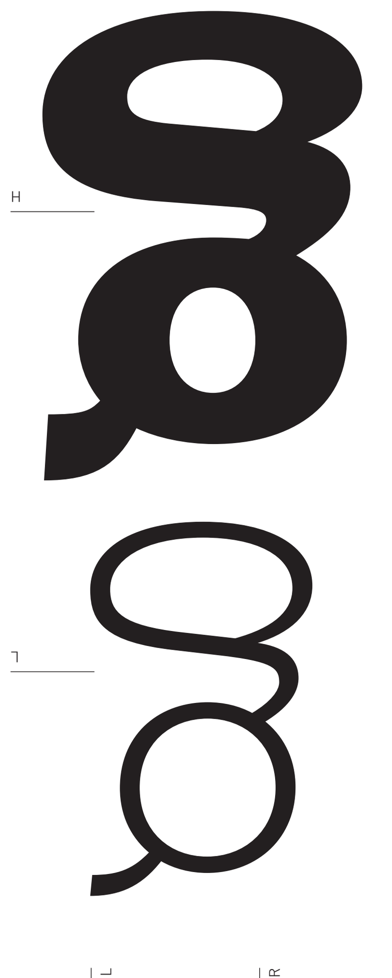
前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。

（L、R、M、D、B、Eの各ウエイトで同じ文を縦組みで繰り返し）

24Q・32H・L

前者をロゴタイプといい、
後者をTypeface（書体）という。

（L、R、M、D、B、Hの各ウエイトで同じ文を横組みで繰り返し）



あめつち
天地
l

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んん

あめつち
天地
r

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んん

あめつち
天地
m

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んん

あめつち
天地
d

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んん

あめつち
天地
b

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込ん

あめつち
天地
e

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込ん

H:E:B:D:M:R:L:のエレメント見本

あめつち
天地
h

柔らかいゴシック体

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んだ。

120・225H

青空文庫　夏目漱石（『草枕』より）

柔らかいゴシック体

E

L・60Q・75H

紅を弥生に包む昼、甜なる、春を抽んずる紫の濃き一点を、天地の眠るなかに、鮮やかに滴たらしたるがごとき女である。夢の世を夢よりも艶に眺めしむる黒髪を、乱るるなと曇める鬢の上には、玉虫貝を冴々と童に刻んで、細き金脚にはっしと打ち込んだ。

120・225H

青空文庫　夏目漱石（『草枕』より）

柔らかいゴシック体

L

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

20・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

L

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

L・60Q・75H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

20・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

R・80・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

M・80・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

D・110・185H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

B・120・175H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

H・120・175H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

H・80・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

B・120・175H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

D・110・185H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

R・80・125H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

L・60Q・75H

新聞や雑誌、文庫などに印刷され、読者がほとんど無意識のうちに読み、内容を理解するあの文字である。そのちがいは、街の看板は人の名前や会社名など短い単語で完結するため、その範囲での見え方に配慮すればいいが、後者はどのような文章も美しく組めることが要求される。前者をロゴタイプといい、後者をTypeface（書体）という。書体についてもう少し詳しくいうと、明朝体やゴシック体、楷書などのように、漢字・かな・約物などが、ある思想や様式でデザイン統一された複数の文字群をいう。そして、書体をつくる職業をType Designer（書体設計士）と呼ぶ。

柔らかいゴシック体

E

柔らかいゴシック体

H

柔らかいゴシック体

L

柔らかいゴシック体

B

family

D

H・120・0

H のエレメント見本	R	L
B	D	M
H	E	L のエレメント見本